

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

① 防火 防災 管理者選任(解任)届出書

(2) ○○年○○月○○日

鳥取県西部広域行政管理組合

③ 消防署長 ○○○○ 殿

管理権原者

住 所 米子市○○町○番地

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

④

氏 名 株式会社○○ 代表取締役 ○○ ○○

⑤

 防火下記のとおり、
□防災 管理者を選任(解任)したので届け出ます。

記

電話番号 ○○一○○○○

防火 対 象 物 又 は 建 築 物 そ の 他 の 工 作 物	所 在 地	⑥ 米子市○○町○番地			電話 (○○) ○○○○	
	名 称	⑦ ○○ビル				
	管 理 権 原	⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称		⑨	
	用 途 ^{*1}	⑩ 飲食店	令別表第1 ^{*1}	⑪ (3) 項 <input type="checkbox"/>	収容人員 ^{*1}	⑫ ○○人
	種 別	⑬ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種				
	区 分	名 称			令別表第1	収容人員
	令 第 2 条 を 適用するもの ^{*2}	⑭			() 項	
	令第3条第3項を 適用するもの ^{*2}	⑮			() 項	
					() 項	
					() 項	
防火 ・ 防 災 管 理 者	氏名(フリガナ)	⑯ ○○○○				
	住 所	⑰ 米子市○○町○番地				
	選 任 年 月 日	⑱ ○○年 ○○月 ○○日				
	職 務 上 の 地 位	⑲ 店長				
	資 格	講 稲 別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 ⑳ (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)	□ 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)		
		講 稲 機 関	㉑ ○○消防局			
		修了年月日	㉒ ○○年 ○○月 ○○日	年 月 日		
		そ の 他㉓	□ 令第3条第1項第()号() □ 規則第2条第()号	□ 令第47条第1項第()号 □ 規則第51条の5第()号		
	解 任	氏 名	㉔ ○○ ○○			
		解 任 年 月 日	㉕ ○○年 ○○月 ○○日			
	解 任 理 由	㉖ 転勤の為				
そ の 他 必 要 事 項						
受 付 欄 ^{*3}		経 過 欄 ^{*3}				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレに記入すること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあっては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあっては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあってはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。

【防火・防災管理者選任（解任）届出書 記入要領】

- ① 防火管理・防災管理のうち、該当するものの□印に✓を付けてください。
- ② 届出書の提出年月日記入してください。
- ③ 当該防火対象物を管轄する消防署長名を記入してください。
- ④ 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名、電話番号を記入してください。法人の場合は、法人の所在地、名称、代表者の職氏名、電話番号を記入してください。
- ⑤ 防火管理・防災管理のうち、該当するものの□印に✓を付けてください。
- ⑥ 当該防火対象物の所在地、電話番号を記入してください。
- ⑦ 当該防火対象物の名称を記入してください。
- ⑧ 当該対象物について管理権原が分かれていない場合（一の事業所で全体を使用する場合）は「単一権原」、分かれている場合は「複数権原」に✓を付けてください。
- ⑨ 当該対象物について管理権原が複数に分かれている場合、届出をする事業所の名称を記入してください。
(例)「〇〇スーパー」「〇〇商店」
- ⑩ 当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途等により記入してください。
- ⑪ 前⑩に記入した当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入してください。
- ⑫ 規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物の全体の収容人員を記入してください。
- ⑬ 政令第3条に定める防火対象物の区分について該当する方に✓を付けてください。
- ⑭ 同一敷地内に同一権原の建物が2以上ある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。欄が不足する場合は別紙に記入し添付してください。
- ⑮ 届出者の管理する事業所が複数権原の防火対象物の部分である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。欄が不足する場合は別紙に記入し添付してください。
- ⑯ 防火管理者となる方の氏名とフリガナを記入してください。
- ⑰ 防火管理者となる方の住所を記入してください。
- ⑱ 管理権原者から当該防火対象物の防火管理者として選任された年月日を記入してください。
- ⑲ 防火管理者の組織上の地位を記入してください。 (例)「部長」「店長」等
- ⑳ ・防火管理者の場合
「防火管理」に✓を付け、甲種を受講した場合は「甲種」に✓を付け、新規講習のみ受講している場合は、「新規講習」にチェックを、再講習を受講している場合は「再講習」にも✓をつけてください。乙種を受講した場合は「乙種」に✓を付けてください。
・防災管理者の場合
「防災管理」に✓を付け、新規講習のみ受講している場合は、「新規講習」にチェックを、再講習を受講している場合は「再講習」にも✓をつけてください。
- ㉑ 防火・防災管理講習を受けた機関名を記入してください。
- ㉒ 講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入してください。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入してください。
- ㉓ 講習修了以外の資格者で選任する場合は該当する根拠法令に✓を付け、()の根拠法条を記入してください。

- ㉔ 前任の防火・防災管理者の氏名を記入してください。
- ㉕ 防火・防災管理者でなくなった年月日を記入してください。
- ㉖ 解任理由を記入してください。 (例)「転勤」「退職」